

おれんじ通信

第 7 号



新年号

発行：おれんじの会（山口県特発性大腿骨頭壊死症患者会）

連絡先：〒755-0035 山口県宇部市西琴芝 2-14-17-703

TEL 090-5551-9557

代表世話人：渡邊 利絵

Eメール：yorangeion@yahoo.co.jp

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。昨年は厚生労働省の難病対策委員会から改革案が発表されるなど、国の難病政策に動きが見え始めた年でした。日本全体をみると、脱原発の首相官邸前行動にみられるように、一般の人が直接政治に対して声を上げ行動するのが普通のことになり、世の中もずいぶん変わってきたようにも思われました。

年末近くなり衆議院の総選挙で自民党が圧勝しました。新政権に期待されるのはなんといっても雇用・景気対策です。難病患者・障害者であっても、正規雇用が基本となり安定して生活できるだけの所得が得られる社会への変革を早急に求めます。社会保障分野では緊縮を迫られることは必至と思われませんが、私たち特定疾患患者を取り巻く療養環境を後退させないよう、動向から目を離さず、必要な要求については声を上げていきましょう。

今年は昨年できなかった医療講演会を開催したいと思います。会報の発行も継続していきますので、忌憚のないご意見や話題の提供をぜひともお願いいたします。

平成 25 年 1 月 1 日 おれんじの会 代表世話人 渡邊利絵



昨年話題になった大船渡産の黄金秋刀魚です。そういえば、平成 24 年の漢字はズバリ「金」でしたね。

報告

1. 難病・慢性疾患全国フォーラム 2012
別紙資料（報告書・アピール・難病対策改革の全体像）をご参照ください。
2. 福岡県特発性大腿骨頭壊死症友の会から、平成 24 年 10 月 11 日に行われた医療講演会の要旨をいただきました。別刷りで同封します。

事務局からお願い

現在、県内の医療機関・専門医マップを作成中です。特発性大腿骨頭壊死症の診療・検査・治療に関して、整形外科のある県内全病院を対象にアンケート調査を実施し（12月中旬発送）情報を集めているところです。ただ、医院やクリニックは手が回りませんでした。とくに、県東部・北部の情報が不足しています。お分かりになる範囲で結構ですので、診てもらえる病院、リハビリの情報など、お寄せいただくと助かります。現在、リハビリは病院ではほとんど入院患者しか受けられなくなっており、厳しい状況です。ご協力のほど、お願いいたします。

医学新聞から 今回はちょっとくだけたネタをメディカルトリビューン紙より抜粋

チョコレートの消費量が多い男性で 脳卒中リスクが17~19%低下

【ミネソタ州ミネアポリス】カロリンスカ研究所(スウェーデン・ストックホルム)のSusanna C. Larsson博士らは「チョコレートの消費量が多い男性では、脳卒中リスクが低下する可能性が示唆された」と*Neurology* (2012; 79: 1223-1229)に発表した。

週63gの消費で17%リスク低下

Larsson博士は、背景情報の中で「チョコレートが心血管の健康に有益であることを示した研究はこれまでもあった。しかし男性のみを対象とした研究で、チョコレートによる脳卒中リスクの低減効果が示唆されたのは今回が初めてである」と述べている。

今回の研究では、45~79歳のスウェーデン人男性3万7,103人を対象に、チョコレートを含むさまざまな飲食物の消費頻度を調査した。また、病院の退院記録を用いて初回脳卒中症例を確認したところ、10.2年の追

人)。

週50g増すごとにリスクが14%低下

Larsson博士らはさらに、今回の研究を含む5件の前向き研究のメタアナリシスを行い、脳卒中患者計4,260例の追跡も行った。その結果、チョコレート消費が最も多い群の脳卒中リスクは、チョコレートを全く消費していない群と比べ19%低かった。1週間当たりのチョコレート消費量が50g増えるごとに、脳卒中リスクは約14%低下した。

同博士は「チョコレート摂取と脳卒中リスク低下との関連の背景には、チョコレートに含有されるフラボノイドが関係していると思われる。フラボノイドは抗酸化、抗炎症などの作用を通じて心血管疾患に対し保護的に働くと考えられている。また、チョコレートのフラボノイドがLDLコレステロールの血中濃度と血圧を低下させる可能性も示唆されている」と述べている。

さらに「ダークチョコレートの消費が心臓の健康に好影響を及ぼすこと



(Image Source/Getty Images)

跡期間中に1,995人が発症していた。

解析の結果、チョコレートを全く消費していなかった群と比べ、チョコレート消費量の最も多かった群(中央値63g/週)では脳卒中リスクが17%低く、10万人年当たりの脳卒中発症者も12人少なかった(85人対73

は以前から指摘されているが、今回の研究が実施されたスウェーデンではチョコレート消費の約90%がミルクチョコレートである。この点は非常に興味深い」と付け加えている。

バレンタインデーには愛する人にチョコレートを贈って、脳卒中を予防しましょう？

編集後記

昨年秋から、市民活動のための「プロから学ぶ広報」講座に通っています。年明けに日本財団のCANPANブログを利用したホームページ作成という講座があり、私もブログに挑戦してみようかと考えています。形式はあくまでブログですが、各種NPOがホームページとして利用しています。(無料、広告も付きません。)楽しみです。(渡邊利絵)



ほっぺちゃん® by SUNHOSEKI

